

16年度予算案 総務委で否決

当局が発表した

「平成16年度新規・重点事業一覧」抜粋

* 道の駅調査業務委託	202 万円
個性輝く自治会活動事業	1,120 万円
自治基盤づくり支援事業	1,835 万円
* 合併推進事業	7,845 万円
* 町政50周年記念事業	1,500 万円
障害者居宅生活・施設訓練支援費	8,830 万円
高齢者配食サービス事業委託	631 万円
* 長寺センター改築工事	3 億 6,590 万円
彦根犬上広域行政組合負担金(斎場・投棄場)	3,990 万円
湖東広域衛生管理組合負担金(可燃ごみ)	5,207 万円
* 農業共同作業所トイレ整備工事	346 万円
農村総合整備モデル事業	1 億 5,915 万円
* 呉竹児童公園グラウンド等改修工事	540 万円
* 四つ塚古墳公園整備工事	300 万円
防火水槽設置事業(呉竹2基、下之郷1基)	1,890 万円
中学生海外派遣研修事業補助金	265 万円
* 学び舎図書室復元工事	1 億 円
* は新規事業	一般会計予算総額 41 億 300 万円

地方交付税の削減・国庫負担金の削減などの影響による減額

地方交付税	6,400 万円
臨時財政対策債	9,000 万円
保育園措置費	4,700 万円
介護保険他事務事業補助金	400 万円
上記合計	2 億 500 万円
税収減	1,700 万円
合計	2 億 2,200 万円

委員会では西澤議員は、国の「三位一体の改革」で地方の行政運営は大変苦境に追いやられることを国松知事の県議会答弁などを引用し、山本町長に共同してこの地方いじめをやめさせるようはたらきかけることを提起。山本町長は「これでは地方が立ち行かなくなる」と政府の交付税・補助金削減に不快の念を表明しました。

西澤議員は長寺センター立替問題でも汚点を残したままの強行は部落問題の解決にも逆行すること、また合併にともなう電算機のシステム統合事業は合併後でもできることであり、彦根市が合併関連予算を全額削除した中で甲良町が計上する根拠はないなど、節約型、町民のくらし応援重点の予算に切り替えることを提案。当局は「必要な

11日、3月議会の総務常任委員会が開かれ、16年度一般会計のうち総務常任委員会付託分が賛成少数で否決されました。新聞各社がいつせいに報道し、波紋を広げています。これは、18日の本会議において委員長報告のあと採決にかけられるため最終結論ではありません。しかし、委員会の予算否決は大変重い意味があります。

なお、16日(火)は朝9時から一般質問。大町善士雄議員、西澤伸明議員、中田要治議員、田中清勝議員の順。18日(木)最終日で討論・採決などです。傍聴にお越しください。

他に北海製罐用地の問題など質議が交わされ、討論は、西澤議員が本予算案には承認できない、議員有志に修正案の提出を呼びかけるなどと表明。北川孫之丞議員が賛成討論。採決は賛成1人、反対2人で否決しました。

甲良民報

NO.237 2004年3月14日
 発行：日本共産党甲良町支部
 支部長 西澤伸明 在士 463
 Tel.Fax：38-4949
 日本共産党のホームページ
<http://www.jcp.or.jp>
 【月3回発行：月初め・月末原則休刊】